

# ***UNItex Print Filter Client***

---

***INSTALL MANUAL***

---

***UNItex JAPAN Co.,Ltd.***

# 目 次

クライアントプログラムのインストール.....	1
1 . インストール .....	1
1 - 1 . Solaris2.X .....	2
1 - 2 . SunOS4.1.X .....	4
1 - 3 . HP-UX9.X/10.X .....	6
1 - 4 . IRIX6.X .....	8
1 - 5 . Linux .....	10

---

## クライアントプログラムのインストール

UPF-Clientは複数台でご利用頂けます。

### 1. インストール

インストール方法は、各プラットフォームによって異なりますので該当するプラットフォームのインストール箇所を参照して下さい。

本クライアントプログラムインストールマニュアルは下記オペレーティングシステムを対象に記述されています。

上位オペレーティングシステムでは一部のコマンドが異なる場合がありますので、その場合はオペレーティングシステムのマニュアルを参照して下さい。

Solaris2.X (SPARC/IntelPlatform)

SunOS4.1.X

HP-UX9.X/10.X

IRIX6.X

Linux(TurboLinux日本語版3.0)

Linux(日本語RedHatLinux5.2)

1 - 1 . **Solaris2.X** Solaris2.Xシステムヘクライアントプログラムをインストールする方法について記述します。

作業するマシンに CD-ROMドライブがある場合  
まず、スーパーユーザとしてログインし、インストールするマシンのCD-ROMドライブにCD-ROMディスクを挿入します。  
ここで、ボリューム管理機能が動作している場合には、/cdrom/cdrom0 にマウントされます。マウントされない場合は、次のように実行して下さい。

```
# mount -F hsfs -r /dev/dsk/c0t6d0s2 /cdrom
```

上記のデバイス名 c0t6d0s2 はマシンによって異なります。これらについては Solaris のマニュアルを参照して下さい。

マウントが成功したら、/cdrom/cdrom0 又は /cdrom でパッケージ・インストール・コマンド pkgadd を使用してインストールを行ないます。

SunSPARCの場合

```
# pkgadd -d マウントディレクトリ/solsparc/UPF ULP-CLIT
```

Intel(x86)の場合

```
# pkgadd -d マウントディレクトリ/soli386/UPF ULP-CLIT
```

マウントディレクトリは /cdrom/cdrom0 又は /cdrom になります。

作業するマシンに CD-ROMドライブがない場合  
また、インストールするマシンにCD-ROMドライブがなく、別のマシンにCD-ROMドライブがある場合には次のようにしてインストールします

- ・別のマシンでCD-ROMをマウントし、CD-ROMの内容を別ファイルに保存します。

```
# cd /cdrom/cdrom0/solsparc/UPF
# tar cvf /tmp/ulp_save.tar ./ULP-CLIT
```
- ・この保存ファイルをインストールするマシンの/tmpなどへrcpやftpでコピーします。
- ・インストールするマシンの 作業用ディレクトリ (/tmpなど) などに展開します。

```
# cd /tmp
# tar xvf ulp_save.tar
```
- ・あとは、pkgadd コマンドでパッケージをインストールします。

```
# pkgadd -d /tmp ULP-CLIT
```

pkgadd を実行するとインストールするベースディレクトリを聞いてきます。インストールするベースディレクトリ名を指定して下さい。(通常は /opt です。)

Solaris2.Xで  
ULP-CLITの  
インストール例

```
# pkgadd -d /cdrom/cdrom0/solsparc/UPF ULP-CLIT
</cdrom/cdrom0/solsparc/UPF> 中のパッケージインスタンス <ULP-CLIT>
を処理しています。

UNiteX Print Filter Client
(i386) 1.0

    Copyright (c) 1999 UNiteX JAPAN CO., LTD

All rights reserved. This product and related documentaion
is protected by copyright and distributed under licenses
restricting its use, copying, distribution and decompilation.
No part of this product or related documentation may be
reproduced in any form by any means without prior written
authorization of UNitex JAPAN and its licensors, if any.

パッケージのベースディレクトリのパス名を入力してください。 [?,q] /opt
Using </opt> as the package base directory.
## パッケージ情報を処理しています。
## システム情報を処理しています。
   2 個のパッケージパス名がすでに正しくインストールされています。
## ディスク領域を確認しています。
## すでにインストールされているパッケージとの衝突がないか調べています。
## setuid/setgid を行うプログラムを検査しています。

This package contains scripts which will be executed with
super-user
permission during the process of installing this package.

Do you want to continue with the installation of <ULP-CLIT>
[y,n,?] y

UNiteX Print Filter Client を <ULP-CLIT> としてインストールしていま
す。

## 第 1 部 (全 1 部) をインストールしています。
2111 blocks
## postinstall スクリプトを実行しています。

Installation of <ULP-CLIT> was successful.
#
```

これでインストール完了です。

1 - 2 . **SunOS4.1.X** SunOS4.1.Xシステムヘクライアントプログラムをインストールする方法について記述します。

SunOS4.1.Xでは日本語モジュール(JLE)がインストールされていることが前提となります。

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ある場合

まず、スーパーユーザとしてログインし、インストールするマシンのCD-ROMドライブにCD-ROMディスクを挿入します。

CD-ROMをファイルシステムとしてマウントします。

```
# mkdir /cdrom
# mount -t hsfs -r /dev/sr0 /cdrom
```

上記のデバイス名 `sr0` はマシン構成によって異なります。これらについてはSunOSのマニュアルを参照して下さい。(補足: `srX` デバイスは `sr0` ~ `sr5` まであります。)

マウントが成功したら、インストール・コマンド `upfinstall` を使用してインストールを行ないます。

```
# cd /cdrom/sunos4/UPF/ULP-CLIT
# ./upfinstall
```

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ない場合

また、インストールするマシンにCD-ROMドライブがなく、別のマシンにCD-ROMドライブがある場合には次のようにしてインストールします

- ・別のマシンでCD-ROMをマウントし、CD-ROMの内容を別ファイルに保存します。

```
# cd /cdrom/sunos4/UPF
# tar cvf /tmp/ulp_save.tar ./ULP-CLIT
```
- ・この保存ファイルをインストールするマシンの/tmpなどへ`rcp`や`ftp`でコピーします。
- ・インストールするマシンの 作業用ディレクトリ (/tmpなど) などに展開します。

```
# cd /tmp
# tar xvf ulp_save.tar
```
- ・あとは、通常通り `upfinstall` コマンドでパッケージをインストールします。

```
# cd /tmp/ULP-CLIT
# ./upfinstall
```

upfinstall を実行すると作業用ディレクトリ (通常は /tmp) とインストールするベースディレクトリ (通常は /usr/local) を聞いてきます。インストールするベースディレクトリ名を指定して下さい。

SunOS4.1.Xで  
ULP-CLITの  
インストール例

```
# ./upfinstall
UPF-Server/Client Package Installing Script Start

Enter temporary directory [default:/tmp]
? /tmp

Copyright (c) 1999 UNItEX JAPAN CO., LTD

All rights reserved. This product and related documentaion
is protected by copyright and distributed under licenses
restricting its use, copying, distribution and decompilation.
No part of this product or related documentation may be
reproduced in any form by any means without prior written
authorization of UNItEX JAPAN and its licensors, if any.

Enter install directory [default:/usr/local]
? /usr/local

Package Contents:
      ULP-CLIT                UNItEX Print Filter Client

Installing ULP-CLIT (UNItEX Print Filter Client)
[yes:y/no:n/quit:q]? y

Installing ULP-CLIT ...
x ULP/bin/xwd2img, 204800 bytes, 400 tape blocks
x ULP/bin/winclip, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/upftool, 851968 bytes, 1664 tape blocks
x ULP/bin/upfctool, 474 bytes, 1 tape blocks
x ULP/bin/ulp, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulpq, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulprm, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulpstat, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulpinit, 24576 bytes, 48 tape blocks
done

Package installing is successful.
#
```

これでインストール完了です。

- 1 - 3 . **HP-UX10.X** HP-UX9.X/10.Xシステムヘクライアントプログラムをインストールする方法について記述します。  
**HP-UX9.X**

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ある場合

まず、スーパーユーザとしてログインし、インストールするマシンのCD-ROMドライブにCD-ROMディスクを挿入します。  
CD-ROMをファイルシステムとしてマウントします。

```
# mount -t cdfs /dev/dsk/c201d5s0 /mnt
```

上記のデバイス名 `c201d5s0` はマシン構成によって異なります。これらについては HP-UX のマニュアルを参照して下さい。

マウントが成功したら、インストール・コマンド `upfinstall` を使用してインストールを行ないます。

```
# cd /mnt/HPUX10/UPF/ULP-CLIT  
# ./UPFINSTALL.SH
```

HP-UX9.Xをご使用の方は `HPUX10` を `HPUX9` として実行して下さい。

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ない場合

また、インストールするマシンにCD-ROMドライブがなく、別のマシンにCD-ROMドライブがある場合には次のようにしてインストールします

- ・別のマシンでCD-ROMをマウントし、CD-ROMの内容を別ファイルに保存します。

```
# cd /mnt/HPUX10/UPF  
# tar cvf /tmp/ulp_save.tar ./ULP-CLIT
```
- ・この保存ファイルをインストールするマシンの /tmp などへ `rcp` や `ftp` でコピーします。
- ・インストールするマシンの 作業用ディレクトリ ( /tmp など ) などに展開します。

```
# cd /tmp  
# tar xvf ulp_save.tar
```
- ・あとは、通常通り `upfinstall` コマンドでパッケージをインストールします。

```
# cd /tmp/ULP-CLIT  
# ./UPFINSTALL.SH
```



upfinstall を実行すると作業用ディレクトリ (通常は /tmp) とインストールするベースディレクトリ (通常は /opt) を聞いてきます。インストールするベースディレクトリ名を指定して下さい。

HP-UX10.Xで  
ULP-CLITの  
インストール例

```
# ./UPFINSTALL.SH
UPF-Server/Client Package Installing Script Start

Enter temporary directory [default:/tmp]
? /tmp

Copyright (c) 1999 UNItEX JAPAN CO., LTD

All rights reserved. This product and related documentaion
is protected by copyright and distributed under licenses
restricting its use, copying, distribution and decompilation.
No part of this product or related documentation may be
reproduced in any form by any means without prior written
authorization of UNItEX JAPAN and its licensors, if any.

Enter install directory [default:/opt]
? /opt

Package Contents:
      ULP-CLIT                UNItEX Print Filter Client

Installing ULP-CLIT (UNItEX Print Filter Client)
[yes:y/no:n/quit:q]? y

Installing ULP-CLIT ...
x ULP/bin/xwd2img, 234418 bytes, 458 tape blocks
x ULP/bin/winclip, 28769 bytes, 57 tape blocks
x ULP/bin/upftool, 900651 bytes, 1760 tape blocks
x ULP/bin/upfctool, 474 bytes, 1 tape blocks
x ULP/bin/ulp, 45269 bytes, 89 tape blocks
x ULP/bin/ulpq, 45269 bytes, 89 tape blocks
x ULP/bin/ulprm, 45271 bytes, 89 tape blocks
x ULP/bin/ulpstat, 45269 bytes, 89 tape blocks
x ULP/bin/ulpinit, 53461 bytes, 105 tape blocks
done

Package installing is successful.
#
```

これでインストール完了です。

1 - 4 . IRIX6.X

IRIX6.Xシステムへクライアントプログラムをインストールする方法について記述します。

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ある場合

まず、スーパーユーザとしてログインし、インストールするマシンのCD-ROMドライブにCD-ROMディスクを挿入します。IRIXシステムでは自動的にCD-ROMドライブが/CDROMにマウントされます。

CD-ROMをファイルシステムとしてマウントします。

自動的にマウントされない場合には SGI IRIXシステム のマニュアルを参照して下さい。

マウントが成功したら、インストール・コマンド `upfinstall` を使用してインストールを行ないます。

```
# cd /CDROM/IRIX6/UPF/ULP-CLIT
# ./upfinstall
```

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ない場合

また、インストールするマシンにCD-ROMドライブがなく、別のマシンにCD-ROMドライブがある場合には次のようにしてインストールします

- ・別のマシンでCD-ROMをマウントし、CD-ROMの内容を別ファイルに保存します。

```
# cd /CDROM/IRIX6/UPF
# tar cvf /tmp/ulp_save.tar ./ULP-CLIT
```
- ・この保存ファイルをインストールするマシンの/tmpなどへrcpやftpでコピーします。
- ・インストールするマシンの 作業用ディレクトリ (/tmpなど) などに展開します。

```
# cd /tmp
# tar xvf ulp_save.tar
```
- ・あとは、通常通り `upfinstall` コマンドでパッケージをインストールします。

```
# cd /tmp/ULP-CLIT
# ./upfinstall
```

upfinstall を実行すると作業用ディレクトリ (通常は /tmp) とインストールするベースディレクトリ (通常は /opt) を聞いてきます。インストールするベースディレクトリ名を指定して下さい。

IRIX6.Xで  
ULP-CLITの  
インストール例

```
# ./upfinstall
UPF-Server/Client Package Installing Script Start

Enter temporary directory [default:/tmp]
? /tmp
tar: blocksize = 16

    Copyright (c) 1999 UNItEX JAPAN CO., LTD

All rights reserved. This product and related documentaion
is protected by copyright and distributed under licenses
restricting its use, copying, distribution and decompilation.
No part of this product or related documentation may be
reproduced in any form by any means without prior written
authorization of UNItEX JAPAN and its licensors, if any.

Enter install directory [default:/opt]
? /opt

Package Contents:
    ULP-CLIT                UNItEX Print Filter Client

Installing ULP-CLIT (UNItEX Print Filter Client)
[yes:y/no:n/quit:q]? y

Installing ULP-CLIT ...
tar: blocksize = 16
x ULP/bin/ulp, 25508 bytes, 50 blocks
x ULP/bin/ulpinit, 29604 bytes, 58 blocks
x ULP/bin/ulpq, 21412 bytes, 42 blocks
x ULP/bin/ulprm, 25508 bytes, 50 blocks
x ULP/bin/ulpstat, 21412 bytes, 42 blocks
x ULP/bin/upfctool, 474 bytes, 1 block
x ULP/bin/upftool, 930772 bytes, 1818 blocks
x ULP/bin/winclip, 21412 bytes, 42 blocks
x ULP/bin/xwd2img, 242644 bytes, 474 blocks
done

Package installing is successful.
#
```

これでインストール完了です。

### 1 - 5 . Linux

Linuxシステムへクライアントプログラムをインストールする方法について記述します。

Linuxシステムでは各ディストリビューションによって動作しない場合があります。その場合は下記ディストリビューションでご使用下さい。

```
TurboLinux3.0J (kernel 2.0.35 XFree86 3.3.2)
RedHotLinux5.2J (kernel 2.0.36 XFree86 3.3.3)
```

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ある場合

まず、スーパーユーザとしてログインし、インストールするマシンのCD-ROMドライブにCD-ROMディスクを挿入します。  
CD-ROMをファイルシステムとしてマウントします。

```
# mount -t iso9660 -r /dev/cdrom /mnt/cdrom
```

上記はTurboLinux3.0の例です。その他のLinuxディストリビューションについてはそれぞれのマニュアルを参照して下さい。

マウントが成功したら、インストール・コマンド `upfinstall` を使用してインストールを行ないます。

```
# cd /mnt/cdrom/linux/UPF/ULP-CLIT
# ./upfinstall
```

作業するマシンに  
CD-ROMドライブが  
ない場合

また、インストールするマシンにCD-ROMドライブがなく、別のマシンにCD-ROMドライブがある場合には次のようにしてインストールします

- ・別のマシンでCD-ROMをマウントし、CD-ROMの内容を別ファイルに保存します。

```
# cd /mnt/cdrom/linux/UPF
# tar cvf /tmp/ulp_save.tar ./ULP-CLIT
```
- ・この保存ファイルをインストールするマシンの/tmpなどへrcpやftpでコピーします。
- ・インストールするマシンの 作業用ディレクトリ (/tmpなど) などに展開します。

```
# cd /tmp
# tar xvf ulp_save.tar
```
- ・あとは、通常通り `upfinstall` コマンドでパッケージをインストールします。

```
# cd /tmp/ULP-CLIT
# ./upfinstall
```

`upfinstall` を実行すると作業用ディレクトリ (通常は `/tmp`) とインストールするベースディレクトリ (通常は `/usr/local`) を聞いてきます。インストールするベースディレクトリ名を指定して下さい。

Linuxで  
ULP-CLITの  
インストール例

```
# ./upfinstall
UPF-Server/Client Package Installing Script Start

Enter temporary directory [default:/tmp]
? /tmp

Copyright (c) 1999 UNItEX JAPAN CO., LTD

All rights reserved. This product and related documentaion
is protected by copyright and distributed under licenses
restricting its use, copying, distribution and decompilation.
No part of this product or related documentation may be
reproduced in any form by any means without prior written
authorization of UNItEX JAPAN and its licensors, if any.

Enter install directory [default:/usr/local]
? /usr/local

Package Contents:
      ULP-CLIT                UNItEX Print Filter Client

Installing ULP-CLIT (UNItEX Print Filter Client)
[yes:y/no:n/quit:q]? y

Installing ULP-CLIT ...
x ULP/bin/xwd2img, 204800 bytes, 400 tape blocks
x ULP/bin/winclip, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/upftool, 851968 bytes, 1664 tape blocks
x ULP/bin/upfctool, 474 bytes, 1 tape blocks
x ULP/bin/ulp, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulpq, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulprm, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulpstat, 24576 bytes, 48 tape blocks
x ULP/bin/ulpinit, 24576 bytes, 48 tape blocks
done

Package installing is successful.
#
```

これでインストール完了です。